

令和6年度 児童朝会 (講話81)

令和6年9月27日【ねこ 1】  
おはようございます。

全国的には台風10号の被害がたくさんでているようですが、みなさんのおうちとかは、大丈夫でしたか？幸い学校も大きな被害はありませんでした。ただ、今年は台風が多いそうなので、これからも気を付けていきましょう。

前回のお題。イラストの中に「トラ」は何匹隠れているのでしょうか？で、多くのお友だちが答えてくれました。では、今から皆さんと確認していきたいと思います。1、2…全部で14匹と答えてくれたお友だちが多かったようですが、ここに15匹目が隠れていました。このイラストは校長室前にしばらく貼っておきますので、16匹目が見つかりましたら教えてください。

さて、本日はネコの種類の多さを学び合っていきましょう。

6枚の大型ネコ科の写真を持ってきましたよ。①まず、この写真、アフリカのサバンナにすむ、最も足が速い動物は？そうチーターですね。②同じくアフリカのサバンナに暮らし、オスは鬣（たてがみ）をもっています。これはライオンですね。ネコ科の動物はみな、バラバラで生きているのですが、このライオンだけは珍しく家族、グループで暮らします。③この縦じまが見事な、ネコ科最大の動物は？そうトラですね。ロシア、中国など割と寒いところに住んでいます。④では、この写真、何だかどこかのスポーツメーカの

マークに似ていますね。そう最も美しい大型ネコと言われるピューマです。北アメリカ大陸に住んでいます。⑤この大型ネコはとても賢く、普段から木の上で生活し、そこから獲物におそいかかるスタイルで狩りをしています。そうヒョウです。このスタイルでアジア〜アフリカの広範囲に住んでいます。⑥最後は何と泳げるネコ科の大型動物です。これは南米に住むジャガーです。

では、これらの動物の力、強さをくらべてみましょう。第1試合はチーターvsライオン。実際サバンナでも時々遭遇しているようですが、いくら足が速くても、ライオンの方が大きくて力強いので敵いません。第2試合はピューマvsジャガー。これも中南米などで実際に会うそうですが、これまた大きくて泳げるジャガーが勝ちます。2回戦第1試合はライオンvsジャガー。戦う場所の条件にもよると思いますが、やはり僅差で大きいライオンが勝つかと思います。第2試合はヒョウ対トラ。これもときどき実際ぶつかるようですが、やはり体の大きいトラが勝つようです。最後の決勝戦は、ライオン対トラ。やはりわずかに体格が上回るトラが優勢ですが、ライオンが仲間を呼び込んで、結局ライオンが勝つでしょう。すこしずるいようですが、やはりグループで戦えるライオンが有利なのですね。トラなどライオン以外のネコ科の大型動物は、集団になるとすぐにけんかをして、グループでは戦えないそうです。ただし、ずっと1

対1ならばトラが勝つと言われています。また、水場の近くならジャガーが有利だと思います。それぞれの個性があるので、だれが優勝するかは本当は簡単には決められないと思います。

人の祖先は猿のような生き物で、そこからゴリラやチンパンジーなどがわかれていったことが知られています。では、猫の祖先はどんな生き物でしょうか？このイラストの「ミアキス」と考えられています。なんとこのミアキスは誰かの祖先でも知られています。誰だと思いますか？何と犬の祖先なのです。このミアキスからイヌとネコにわかれ、さらにネコの方はライオンやトラへと枝分かれていきました。こうしてネコ科は現在41種類にもわかれています。

では、今週のお題です。どうしてネコ科はこんなに多くの種類にわかれたのでしょうか？

こうかなあ？と考えた人は校長室前のボードに書きにきてください。今日も最後まで静かに聞いていただきありがとうございました。